

第5次亀岡市総合計画検討特別委員会

日 時 令和2年10月13日（火） 午前10時～
場 所 全員協議会室

1 項目の選定について【別紙No.1】

2 その他

(1) 次回の日程

第5次亀岡市総合計画（素案）に係る意見【基本計画】

No.	所管	章節	節名	会派	ページ	計画の内容	意見	回答
33	生涯学習部	第1章 第1節	人権尊重・平和	公明党議員団	4	【現状と取り組むべき課題】	【現状と取り組むべき課題】のところに ・インターネットによる人権侵害などの新たな人権問題が発生していることについても追記していただきたい。	
34	生涯学習部	第1章 第1節	人権尊重・平和	公明党議員団	5	人権侵害の救済と擁護の推進	人権侵害の救済と擁護の推進 部落差別をはじめ、いじめや虐待、SNSによる誹謗中傷などへの人権相談体制の充実や人権侵害事案の救済制度について、市民団体や他の自治体、各関係機関との連携により、国に対し、実効性のある法律の制定を要請します。 文章中に下線部分を入れるか、別枠で人権相談体制の充実を具体的施策として追記していただきたい。	
35	生涯学習部	第1章 第2節	男女共同参画	共産党議員団	6		まもなくつくられるであろう、パートナーシップ宣誓制度について記載したほうがよい。	
36	生涯学習部	第1章 第2節	男女共同参画	緑風会	6	男女共同参画的マイノリティの支援と理解の促進意識啓発について	この問題は、市民の理解を求めるにあたってはかなり厳しい、十二分でも足りない。性の多様性を理解してもらうためには、幅広い講演やコミュニケーション、イベントなどでアピールをしていかなければ中々市民には理解されない問題である、今後、移住定住にもつながるように考える。	
37	生涯学習部	第1章 第2節	男女共同参画	会派に属さない議員	6	3 あらゆる暴力の根絶	男女共同参画なのだからDV被害の根絶でよいのでは。	
38	市長公室	第1章 第3節	コミュニティ・市民協働・移住定住	会派に属さない議員	8	施策の方向性	シティプロモーションの言葉が抜けている。役割の重要性を強調すべきでは。	
39	総務部	第1章 第3節	コミュニティ・市民協働・移住定住	共産党議員団	8,9	1コミュニティ活動の推進	コミュニティを自治会や区という地域コミュニティ形態だけに描いているが、分野ごとの人の集まりもコミュニティとして位置づけ、育成と活性化、相互連携などを考えたかどうか。	
40	総務部	第1章 第3節	コミュニティ・市民協働・移住定住	会派に属さない議員	8	1コミュニティ活動の推進	自治会加入率を上げるを挿入	
41	生涯学習部	第1章 第3節	コミュニティ・市民協働・移住定住	会派に属さない議員	9	3市民協働活動の促進	市民協働は市民と行政が対等の立場で課題解決に取り組むことなので、行政の役割も明記したらどうか。この書き方では、市の立場が見えないし弱いように思う。	
42	市長公室	第1章 第3節	コミュニティ・市民協働・移住定住	会派に属さない議員	9	4移住相談・情報発信の強化	イベントの情報発信はもちろんのこと、積極的な本市の魅力のPRが抜けている。	

第5次亀岡市総合計画（素案）に係る意見【基本計画】

No.	所管	章節	節名	会派	ページ	計画の内容	意見	回答
43	市長公室	第1章 第3節	コミュニティ・市民協働・移住定住	公明党議員団	10	移住・定住お試し機会の充実	移住・定住お試し機会の充実 「離れ」にのうみや空き家の活用によるお試し居住の強化など、移住検討者及び潜在的移住候補者への移住・定住の試行機会について、指定管理者や事業者との連携による充実を図ります。 「離れ」にのうみやを削除する	
44	生涯学習部	第1章 第4節	国際交流・多文化共生	公明党議員団	11	2 在住外国人にも過ごしやすいまちづくり	2 在住外国人にも過ごしやすいまちづくりのところで地域住民と外国人住民が相互に交流し、多文化共生に関する理解を深める場づくりを推進するを施策として追記していただきたい。	
45	総務部	第2章 第2節	防災・消防・危機管理	緑風会	13	1 総合的な防災体制の強化	防災活動に対しての市民意欲の高揚や、防災計画の充実又、市民との情報共有を進めるためには実際に災害が起きたことを想定したシュミレーションをこまめに行うことが大切である。	
46	総務部	第2章 第2節	防災・消防・危機管理	会派に属さない議員	15	備蓄の充実	分散備蓄の促進が抜けている。 備蓄の充実 府市共同による食料、毛布などの公的備蓄の確保と合わせ、新型コロナウイルス等感染症対策に留意した備蓄品の充実を図ります。	
47	総務部	第2章 第3節	交通安全・防犯	共産党議員団	17	3 防犯力の向上	記述が少ない。 防犯カメラ・ドライブレコーダーなどによる市民の協力・連携なども記述すべきでは。	
48	総務部	第2章 第3節	交通安全・防犯	新清流会	17	防犯環境の充実、公衆街路灯を整備します。また電気代やLED化の助成など。	防犯カメラ設置の費用助成など、今後の支援枠の増加、支援期間延長、地域拡大等。	
49	企画管理部	第2章 第4節	市民生活	共産党議員団	18		「市民生活」が、消費生活、消費者としての生活という狭い範囲で論じられていないか。多様化が進む中、市民生活の項目で取り上げるべきことがあるのではないか。	
50	子ども未来部	第3章 第1節	子育て支援	共産党議員団	19	現状と取り組むべき課題 等	現状と取り組むべき課題や施策の方向性、具体的施策のいずれでも、記述していただきたいのは、合計特殊出生率を上げるための方策、2人、3人と子どもを安心して産み育てることができるための施策を意図的に作っていくことが大事ではないか。	
51	生涯学習部	第3章 第1節	子育て支援	公明党議員団	19	1 地域ぐるみの子育て支援	男性の育児や家事への参画を促す取り組みを具体的施策として追記していただきたい。 (男女共同参画に記載がありますが、あえて子育て支援に追記していただきたい)	
52	子ども未来部	第3章 第1節	子育て支援	緑風会	20	保育・放課後児童会の提供体制の充実	保育施設の整備・公立から民間へ委託し、民設民営も視野に入れてのトータル的な保育サービスと機能の向上	

第5次亀岡市総合計画（素案）に係る意見【基本計画】

No.	所管	章節	節名	会派	ページ	計画の内容	意見	回答
53	教育部	第3章 第1節	子育て支援	共産党議員団	20	放課後児童会の充実	さらなる環境整備や指導員の増員により、子どもたちの放課後を充実させます。くらのことは入れてほしい。	
54	子ども未来部	第3章 第1節	子育て支援	会派に属さない議員	20～21	3配慮が必要な子どもと家庭への支援の充実	具体的施策が4項目とも不明瞭。	
55	健康福祉部	第3章 第2節	高齢者福祉	公明党議員団	22	生きがいづくりと社会参加の支援	社会参画を具体的に、就労支援と記載 生きがいづくりと社会参加の支援 各種教養講座の開催などによる生涯学習活動の促進や老人クラブ・シルバー人材センター活動を支援し、高齢者の社会参画・活躍機会の充実を図ります。 ↓ 高齢者の就労支援・活躍機会の充実を図ります。	
56	健康福祉部	第3章 第2節	高齢者福祉	公明党議員団	22	地域包括ケアシステムの深化・推進	具体的施策として在宅医療の充実を、追記していただきたい。	
57	健康福祉部	第3章 第2節	高齢者福祉	共産党議員団	23	3 健康づくりの推進と介護予防の充実 「高齢者の総合相談窓口の充実」について地域包括支援センターについて記述している。	市内7つの包括圏域に対応する7カ所の地域包括支援センターと明記すべきである。	
58	健康福祉部	第3章 第2節	高齢者福祉	公明党議員団	23	認知症に関する正しい知識の普及啓発	あえて、小学校や集客施設を入れない方がよい。 (下線部分削除) 認知症に関する正しい知識の普及啓発 認知症に対する正しい知識と理解を深めるため、小学校や集客施設などにおいて講座などの普及啓発活動を実施します。	
59	健康福祉部	第3章 第3節	障がい福祉	会派に属さない議員	24		ユニバーサル社会実現への取組を入れてほしい。	
60	健康福祉部	第3章 第3節	障がい福祉	公明党議員団	25	情報・コミュニケーションの支援	障がいのある人に～サービス利用の円滑化を促進しますの方がよい。 情報・コミュニケーションの支援 障がいのある人に必要な情報が伝わるよう、コミュニケーション手段の確保と情報利用の円滑化を促進します。	
61	健康福祉部	第3章 第4節	地域福祉	共産党議員団	27	生活保護の適性な実施	「生活保護の適性な実施」の項目において、相談者・利用者の実情を理解し、その権利を尊重して、適正に運用する趣旨を追記すべきである。	
62	市立病院	第3章 第5節	健康づくり・医療・感染症対策	会派に属さない議員	30	安全かつ質の高い医療の提供	市立病院の名が抜けている。	
63	教育部	第4章 第1節	学校教育・就学前教育	会派に属さない議員	31	【現状と取り組むべき課題】	教職員の負担軽減が抜けている。	

第5次亀岡市総合計画（素案）に係る意見【基本計画】

No.	所管	章節	節名	会派	ページ	計画の内容	意見	回答
64	教育部	第4章 第1節	学校教育・就 学前教育	共産党議員団	32	学校規模適正化の推進	○「学校規模適正化の推進」の項目の中で又は独立の項目として、国や京都府の支援を得て、小中学校（小規模校以外）で当面は30人程度、将来は20人程度の少人数学級の実現を目指す趣旨を記述すべきである。	
65	教育部	第4章 第1節	学校教育・就 学前教育	共産党議員団	32	学校図書館の充実への支援 司書の定期派遣や巡回派遣により、…	京都の中でも最も遅れている学校司書配置の状況があるのに、こんな記述（左記）は恥ずべきことである。削除されたい。 （「段階的に」という言葉を入れてもよいが、）「学校司書を配置し、学校図書館の充実を支援します。」という文章で締めくくることが。	
66	教育部	第4章 第1節	学校教育・就 学前教育	公明党議員団	32	中学校選択制デリバリー弁当の充実	中学校給食実施と明記すべきではないか。	
67	教育部	第4章 第1節	学校教育・就 学前教育	共産党議員団	32	中学校選択制デリバリー弁当の充実	○「中学校選択制デリバリー弁当の充実」の項目に代えて、平成30年12月議会の意見者や従前の教育長答弁の趣旨を踏まえて、中学校の現行のデリバリー弁当から完全給食への移行を目指す趣旨を記述すべきである。	
68	教育部	第4章 第1節	学校教育・就 学前教育	会派に属さない議員	32	学力の充実・向上	GIGAスクール構想を実現し促進するが抜けている。	
69	教育部	第4章 第1節	学校教育・就 学前教育	公明党議員団	34	5 就学援助・相談体制の充実	具体的施策の中に、いじめ対策の強化も明記すべきではないか。	
70	企画管理部	第4章 第2節	生涯学習・社会教育	共産党議員団	36	3 社会教育の推進	放課後児童会の記述がない。	
71	生涯学習部	第4章 第3節	スポーツ	共産党議員団	38		全般に記述が貧弱である。 文化活動と並ぶ市民要求の一つであるので、細部にわたって方策を提示されたい。 特に、施設の種類・条件整備は一切ない。	
72	生涯学習部	第4章 第4節	文化芸術・歴史文化	共産党議員団	40	芸術にふれる機会の充実と文化活動の支援	霧の芸術祭をハブとした取り組み以外はしないような記載になっているのではないか。この項の記述も不十分である。 文化活動をどのように支援していくのか？見えてこない。	
73	環境市民部	第5章 第2節	資源循環・廃棄物処理	緑風会	44	第2節 資源循環、廃棄物処理、ゴミ減量、資源化について	外国人のゴミ出しルール以前に、亀岡市民全体でゴミの分別やマナーについての講習を行い、もっとわかりやすいルールブック等を作成する。	
74	環境市民部	第5章 第3節	自然環境	緑風会	46	自然環境の保全と整備	自然環境と保全のため「かめおかプラスチックごみゼロ宣言」に向けて南丹市とコラボして、保津川条例を制定する。	
75	環境市民部	第5章 第3節	自然環境	会派に属さない議員	47	3市民活動の推進	ポイ捨て等禁止条例の推進が抜けている。	

第5次亀岡市総合計画（素案）に係る意見【基本計画】

No.	所管	章節	節名	会派	ページ	計画の内容	意見	回答
76	産業観光部	第6章 第1節	商業	共産党議員団	50～51	第1節 商業 1 「府立京都スタジアム」を核とした商店街などの活性化 2 小規模・中小事業者の支援 3 商業拠点の創出 4 産学官連携及び農商工連携の推進	○「1『府立京都スタジアム』を核とした商店街などの活性化」の中で、「亀岡駅南地区の既存商店街など」、「亀岡駅北地区・南地区の一体的なまちの活性化」と明示すべきである。 ○第1項目の中の「キャッシュレス決済など時代ニーズに即したサービスの提供」は、市内全域の商業共通の課題であるから、「小規模・中小事業者の支援」の項目の中に記述すべきである。 ○第1項目を「『府立京都スタジアム』を核とした商店街などの活性化」とするのであれば、それとのバランスで、JR各駅周辺に係る「商業拠点の創出」は第2項目にするのがよい。	
77	産業観光部	第6章 第2節	工業	共産党議員団	52～53	第2節 工業 1 企業誘致の推進 2 既存企業の定着促進 3 産学官連携の推進	○第1節では、タイトルは「商業」であるが、近年比重の増す「サービス業」を含む趣旨が、説明文章の中で記述されている。第2節でも、タイトルは「工業」としても、環境整備や災害対策で重要な役割を担う「建設業」を含む趣旨を、説明文章の中で記述すべきである。 ○左記の1項～3項のほか1項目を起こして、新規立地企業や既存企業を含む本市や周辺地域の域内取引の促進、住宅や店舗の改修に係る助成制度の創設・拡充、ふるさと納税や公的調達などによる地元需要の喚起と経済循環の促進の施策を記述すべきである。	
78	企画管理部	第8章 第1節	行政運営	共産党議員団	76～77	第1節 行政運営 1 健全で効率的な行政運営の推進 2 多様化する行政課題に対応できる組織改革と人材育成の推進 3 市民に信頼される行政運営の推進	○第3項目のタイトルを「市民参加による市民に信頼される行政運営の推進」として第1項目とする。その中で、まちづくりの方針決定過程とともに執行過程における市民参画の趣旨を追記する。入札・契約の公平性、監査の適性執行の項目は、「2 健全で効率的な行政運営の推進」の中に移して記述する。 ○「3 多様化する行政課題に対応できる組織改革と人材育成の推進」とし、その中で「職員の意識改革と能力開発、職員参画の推進」の項目のタイトルとし、その中で施策の立案及び執行の過程において、市民と第一線で接する職員の発意と参画を尊重・促進する趣旨を追記する。	
79	市長公室	第8章 第1節	行政運営	共産党議員団	76～77	職員の意識改革と能力開発の推進	「職員の意識改革と能力開発、職員参画の推進」の項目のタイトルとし、その中で施策の立案及び執行の過程において、市民と第一線で接する職員の発意と参画を尊重・促進する趣旨を追記する。	

第5次亀岡市総合計画（素案）に係る意見【基本計画】

No.	所管	章節	節名	会派	ページ	計画の内容	意見	回答
80	企画管理部	第8章 第2節	財政運営	緑風会	78	持続可能な財政運営	持続可能な財政運営を推進するためには、財政状況への市民理解を深めるための情報公開と啓発が必要である、市民が理解できるわかりやすい広報により存続事業の更なる見直しを進め、市債発行を抑制して後年度に負担がない持続可能な財政運営を進める。	
81	企画管理部	全体		会派に属さない議員			重要業績評価指標(KPI)の現状値と目標値を設定するのか、数値目標があって具体的な施策の取組が見えるのでは。	
82	企画管理部	全体		新清流会			全体に、優先すべき事項(施策)をトップから書くべきところ、適当な順番になっている。	
83	企画管理部	全体		新清流会			例えば、施策が100あるとした時、ワークショップでも行って、何を取って何に重点を残すか、考えてからコンサルに提案するべきではないか。	